

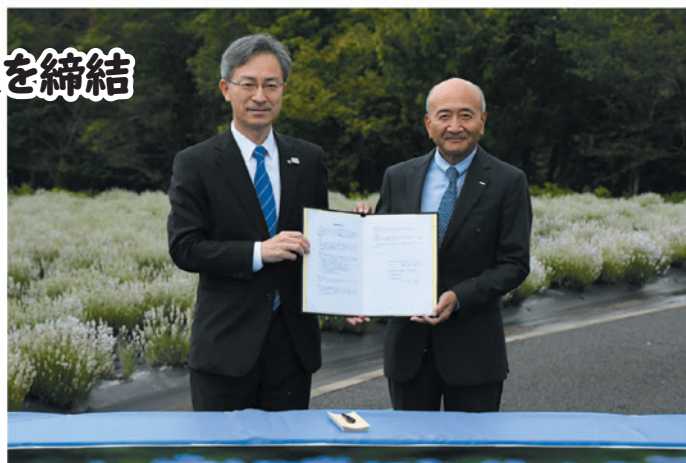
## 美郷雪華のブランド価値向上

# 小川香料株式会社と事業連携協定を締結

町は6月23日に老舗香料メーカーの小川香料株式会社(小川裕代表取締役社長)と事業連携協定を締結しました。この協定は、町オリジナル品種のホワイトラベンダー「美郷雪華」を活用し、美郷雪華のブランド価値向上を目的としています。今後は、美郷雪華を原料とする香料の開発や商品づくりなどに連携して取り組みます。

### 事業連携協定で定めた事項

- (1)美郷雪華を活用した香料の開発に関する事
- (2)香料を活用した美郷町を連想する商品づくりに関する事
- (3)美郷雪華の知名度向上にかかる情報発信に関する事
- (4)小川香料株式会社が美郷町内で行う美郷雪華の圃場設置及び栽培に関する事
- (5)美郷町及び町民による美郷雪華の栽培と供給に関する事
- (6)香りによる観光振興に関する事
- (7)その他町内地域の活性化に関する事



## 今年で10周年

# ブルーベリー収穫体験

町内の各認定子ども園4歳児が7月14日に黒川農園でブルーベリーの収穫体験を行いました。

食べごろの実の見分け方を教わった園児たちは農園を駆け回り、摘み取ったブルーベリーをおいしそうに頬張りました。自分たちで収穫して食べる楽しみを知る貴重な体験となりました。

## ホストタウンとしてできることを

# 第5回オリンピックを楽しもう会

ホストタウン推進事業について協議するため、「第5回オリンピックを楽しもう会」が6月30日に公民館で開催されました。ホストタウン事業も大詰めを迎え、今後開催予定となっているパラリンピック大会の美郷町採火式や新型コロナウイルスの感染拡大により延期となった事業などについて活発な意見交換が行われました。



MISATOPICS

# 町の話





## 東京2020オリンピックに出場するタイバドミントン ナショナルチームに応援メッセージをお届けしました

東京2020オリンピックに出場するタイバドミントンナショナルチームの事前合宿が中止となりましたが、町ではチームの活躍を祈念した応援メッセージを町議会議員、教育委員、東京2020オリンピックを楽しもう会、タイ王国ファンクラブ「プーアン」、美郷中学校インターアクト部、男女バドミントン部キャプテンなどからいただき作成しました。「タイ王国、がんばれ」と中央に表記し、オリンピック競技前にチームへお届けしております。



1 桜の応援メッセージカードを貼り付けた横断幕



2 町の観光やタイバドミントンナショナルチームの美郷町での合宿などを載せた応援タペストリー

問●町教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興班 ☎0187(84)4916

### 連携の目的

COLUMN  
WINDS  
コラム

## 風

美郷町長  
松田知己

「じしんは無いよりもあった方がよい」、というとギョッとすかも知れませんが、漢字表記をすれば納得。「地震」ではなく「自信」です。すべての事柄に自信を持つて臨んだ方がいいことは、言うまでもありません。結果に違いが生ずる可能性が高いからです。

だからこそ、受験や試合に臨む際、大体の人は「自信を持つてがんばってこい！」と励まします。その核心には、実力を余すことなく発揮するには心に余裕が必要で、それは「自信」を持つことから生まれる、という経験則があります。もともと、「あり過ぎ」には注意が必要です。実力を損ねる「油断」が生まれますので。(笑)

さて、美郷町はこれまで、大手

企業との連携活動を推進してきました。(株)龍角散様を皮切りに、日本航空(株)様、ヨネックス(株)様、(株)モンベル様とそれぞれの目的で連携協定を結びとともに、具体的な連携活動を積み重ね、今日まで一定の成果を生んできているところではあります。そして今年6月、大手香料メーカーの小川香料(株)様と連携協定を締結しました。町民の共有財産である美郷雪華を香料原料として活用し、産業振興に繋がるとともに、美郷町の存在感の向上をめざしたいからです。企業直営の栽培場も、町ラベンダー園の近接地に設置される予定となっております。これまでの企業連携と同様、具体的な活動を展開し、今後、成果をあげてまいりたいと思います。

そしてもう一つ、実は大手企

業との連携には違う目的もあります。町民の美郷町に対する自信づくりです。美郷町は人口が少ない小規模の自治体です。それでも大手企業と対等に付き合い、活動を重ねております。これは他自治体にはない美郷町の特色です。町外の方から「美郷町はどういう町か」と問われた時、語る言葉には実際の特徴とともに、内包された自信が必要ですが、その一つにしたいという想いと願いです。さらにこうした自信は、町民の町づくりへの関心や参加にもプラスの影響を及ぼすと、私は信じております。

私の世代で「一粒で二度美味しい」と言えば某メーカーのキャラメルですが、現在の美郷町の企業連携も、狙いはそれです。



小川香料株式会社との事業連携協定締結式であいさつする松田町長